

「他大学のキャリアセンターに聞いてみたいこと」 回答一覧

関西学生就職指導研究会

'2026/7

事前質問（内容集約）	キャリアセンター利用率向上のための施策	今後キャリアセンターで強化したい内容について	発達障害、発達障害が疑われる学生の支援について	エージェント利用について（どのように活用しているか）	留学生の支援について
役員校回答（抜粋）	キャリアセンターがある建物の入り口に『キャンパスドンキ』を設置し、学生が親しみやすい環境づくり（関外大）／学科担当制を敷きゼミ訪問等、学生や教員との密なコンタクトをしている（大産大・大阪経法大）／キャリア執務室のレイアウト変更（大商大・京都先端大他）／民間企業就職希望者を対象に、参加必須のキャリア面談の実施（大手前大・追手門大）／4年次生を対象に教室を確保し、入退室自由の就職活動相談会の実施（四天王寺大）／	進路満足度の可視化（大商大）／学生に対するAIを活用した就活セミナーの実施（追手門大）／AIを活用した面談サポート（近畿大・京都先端大）／入社難易度の高い有名・大手グローバル企業等への就職支援（関外大・大阪経法大）／留学生の日本国内就職支援のさらなる充実（大阪経法大）／相談員間での支援情報や企業情報の共有を充実させ、相談対応の質の均一化及び向上（四天王寺大）／他部署が所管する低年次キャリア教育との接続（追手門大）	手帳の有無は問わず、過去に診断を受けたことのある学生を対象に、年間8回の講義＋αの活動（オンラインでのチャット交流やSNS運用）を実施（関外大）／支援部署との連携（複数大学）／障がいのある方対象のガイダンスを開催（大阪経法大）／学外機関との連携（帝塚大）／週1回専任カウンセラーによる【障がいのある学生】の個別相談枠を設置（近畿大）／「就活に不安・困難な学生対象 就活準備セミナー」というタイトルでゼミナールを開催（近畿大）／就労移行支援事業所と連携し、セミナー等の実施（大手前大）	時期は大学により異なるが、自大学で審査（紹介求人の事前照会可否や登録学生の進捗報告可否等）したエージェント会社のみ4年生に対してイベントを実施（関外大・追手門大・京都先端大）／ハローワークの無料出張相談を学内で定期開催（大商大）／学生の選択肢を広げる手段の一つとして本人の希望を確認した上でエージェントを紹介している（大阪経法大）／	留学生のみを集めた就職ガイダンスを実施（関外大・京都先端大）／国際交流部署との連携（大産大）／大阪外国人雇用サービスセンターと連携し、ガイダンスやセミナーの実施（大手前大）／英語での説明会を実施（京都先端大）／
	キャリアセンター内でのAI活用事情について	学内イベントの動員方法や参加率向上に向けた成功事例について	個別支援の成功事例について	低回生向けの支援について	
役員校回答（抜粋）	有料版Canvaを契約し、企画立案、ポスター作成、スライド作成補助として活用（大産大）／職員が各々の裁量でツールを活用（関外大・京都先端大）／就活向け生成AI講座を開講（大商大）／学生との面談における応募書類の作成支援（四天王寺大）／NotebookLMは学生向けガイダンスの投影資料の作成や、会議記録の作成に活用（追手門大）	参加特典に予算をかけ参加誘致を図る（大産大）／キャリア形成科目などの授業やゼミ授業との連携を強化（大阪経法大・帝塚山大）／保証人名も入れたはがきの送付（追手門大）／一斉に送信するのではなく、学生名を入れ個別送付（京都先端大）／ゼミ担当教員と連携し、イベントの意義や目的を学生に具体的に伝える（四天王寺大）	平均エントリー件数の少ない3年生をメインターゲットに架電し、個別面談に誘導（関外大）／3年生も職員担当制にすることにより、繋がった学生には早期から支援（大商大）／ゼミ教員とキャリアセンターが情報共有し、早期から継続的な面談（大阪経法大）／来訪企業様の求人情報を集約し、4年生面談時に紹介する。必要に応じて企業担当者へ繋ぐ（京都先端大）／個別面談予約の心理的なハードルを下げる目的で、入退室自由で就職活動について相談できるイベントを実施（四天王寺大）／目的を明確にした「就活の不安を解消するための相談会」「エントリー企業と一緒に探る個別相談会」を実施（追手門大）	単位認定就業体験プログラム数の拡充、企業連携型海外就業体験プログラム数の拡充、キャリア科目授業と就業体験の連携強化（関外大）／2年生のゼミナールでも職員による就活ガイダンスを一部実施（大商大）／2年生後期から個別面談（全員）を開始（帝塚山大）／1年次必修のキャリア形成科目を中心に、低年次からキャリア意識を育成。企業訪問やインターンシップなど社会と接する機会を設け、将来を主体的に考え、行動できる力の育成を図っている。（大阪経法大）／学内の業界研究会や企業説明会に低回生にも参加を促進（四天王寺大）／低学年が参加できる学内インターンシッププログラムや他大学合同の課題解決型プログラムを実施（近畿大）	